

整理番号 00663

作成：平成 13 年 9 月 10 日
最終改訂：平成 28 年 12 月 22 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **Steel Calibration Sample Standard Reference Material**

スチール キャリブレーション サンプル スタンダード リファレンス マテリアル

販売者情報	会社	LECO ジャパン合同会社		
	住所	〒105-0014 東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号 住友不動産芝ビル 4 号館		
製造者情報	担当	SDS 担当者		
	電話番号	(03) 6891-5800	FAX 番号	(03) 6891-5801
	会社	LECO Corporation		
	住所	3000 Lakeview Avenue St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.		

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	: 分類基準に該当しない
物理化学的危険性	: 対象外または区分外
健康に対する有害性	: 対象外または区分外
環境に対する有害性	: 対象外または区分外

注意書き： **【安全対策】**

産業衛生に配慮すること。

【応急処置】

使用後はよく手を洗うこと。

【保管】

容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物及び容器を、地域、地方、国、国際規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

この製品は OSHA 29 CFR 1910.1200 に従って記載する有害成分はない

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所へ移す。必要な場合は医師に連絡する。
皮膚に付いた場合	石鹼と水で洗い流す。症状がひどくなる/続く場合は医師に連絡する。
目に入った場合	水で洗い流す。刺激がひどくなる/続く場合には医師に連絡する。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。気分が悪い時には医師に連絡する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	入手不可

5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	入手不可。
火災時の特有の危険有害性	なし。
消火を行う者の保護	火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	十分に換気する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	掃き入れるまたは吸引する。
環境に対する注意事項	環境への流出を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項	産業衛生に気を配る
安全な保管条件	製品の入っていた容器のまま密閉し、換気の良い場所に保管する。

8. 暴露防止措置

職業暴露限界値	設定されていない。
生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。
設備対策	十分な換気を行う。

保護具

眼/顔の保護	サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。
皮膚の保護	
手	適切なグローブを着用する。
その他	入手不可。
呼吸器の保護	入手不可。
熱的危険	入手不可。
一般的な衛生事項	取扱後、飲食、喫煙前の手洗いなど常に衛生に気を配る。作業着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9. 物理/化学的性質

外観	物質の状態	固体
	形状	固体
	色	灰～黒色
臭い		なし
臭気限界		入手不可
pH		入手不可
融点・凝固点		入手不可
沸点、初留点と沸騰範囲		入手不可
引火点		入手不可
蒸発率		入手不可
燃焼性(固体、ガス)		入手不可
燃焼または爆発範囲		入手不可
燃焼範囲-下限(%)		入手不可
	燃焼範囲-上限(%)	入手不可
	爆発下限界(%)	入手不可
	爆発上限界(%)	入手不可
蒸気圧		入手不可
蒸気密度		入手不可
相対密度		入手不可
溶解度		入手不可
n オクタノール/水分配係数		入手不可
自然発火温度(発火点)		入手不可
分解温度		入手不可
粘度		入手不可

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は通常の使用、保管、輸送において安定で非反応性。
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	有害な反応は知られていない。
避けるべき条件	通常の衛生管理以外に特別な予防措置はない。取扱う際の保護については SDS 第 8 項を参照すること。
混触危険物質	入手不可
有害な分解生成物	有害な分解物は知られていない。

11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	通常の使用において健康被害は知られていない。
皮膚	通常の使用において健康被害は知られていない。
眼	直接眼に接触すると一時的に刺激のおそれ。
経口	経口による暴露は通常使用では発生しない

物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	入手不可
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚の腐食/刺激	入手不可
重篤な眼の損傷/眼刺激	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	この製品は OSHA に発がん性物質として登録されていない。
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	分類されていない
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	分類されていない
吸引性呼吸器有害性	入手不可

12. 環境影響情報

生態毒性	この製品の環境有害性は分類されていない。
残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響(例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性)は考えられていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄手順	入手不可
残余廃棄物/未使用製品	入手不可
汚染容器	入手不可

14. 輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15. 適用法令

該当なし

16. その他の情報

参考文献 本製品の英文 SDS(01/19/2015) : LECO Corporation
 製品安全データシートの作成指針 : 日本化学工業協会
 化学品安全管理データブック(1996年) : 化学工業日報社
 化学品安全管理データブック CD-ROMver.2.0 : 化学工業日報社
 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ : 化学工業日報社
 化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ : 化学工業日報社

作成 : 平成 13 年 9 月 10 日

改定 : 平成 22 年 3 月 1 日 (法令見直し)

平成 23 年 7 月 11 日 (住所変更)

平成 23 年 12 月 14 日 (P/N 追加)

平成 24 年 6 月 18 日 (法令見直し)

最終改訂 : 平成 28 年 12 月 22 日 (書式・法令見直し)

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。